

西高の3つの力

柔軟な対応力

深める力

高め合う力

甲府西高は3つの力で皆さん一人一人を次のステージへと導きます

進学重視型単位制

幅広く柔軟に対応した専門性の高い学びで自己実現を支援

興味関心や個に応じた授業を単位制で実現し、多様な進路決定をサポートします

本校では、進学重視型単位制としてのメリットを生かし、希望や適性に応じて基礎から応用まで柔軟に対応したきめ細かな授業を展開しながら、生徒一人一人の進路実現を後押しします。国際バカロレアの一部の科目を学校設定科目として選択できるようにするなど、グローバル化に対応した教育も充実しています。

R5年度大学合格者実績

国公立大	126名
私立大	363名
海外大	5名



新たな大学入試にも柔軟に対応

国際バカロレアの良さなどを取り入れた授業改革で、実践的英語力、状況を整理する読解力、複眼的思考力など、社会の変化に対応した学習に努めています。受験に必要な自己管理力養成のため、学習手帳を活用した指導にも力を入れています。

学びを深める65分授業

主体的に学ぶ力を引き出し、学びを深化させていく学習を推進

65分授業や課題論文により、主体性と課題発見・解決能力を育成します

本校では、実験、研究、討論、発表などを授業に取り入れ、単に知識を獲得するのではなく、知識を学び、課題解決に活用し、振り返るといった探究的活動を行い、揺るぎない学力を育成しています。問い立てを重視した課題論文にも取り組み、批判的な視点をもって自ら学び、思考力や判断力の育成にも力を入れています。



ICTによる情報活用能力の育成

一人一台パソコン(BYOD)の導入により、ICTを有効に活用しながら、これからの時代に即した学び力の育成を図っています。

自分を高める仲間の力

高い目標を持った仲間との切磋琢磨

意欲ある仲間とともに目標に向かって努力する環境があります

高校生活においては、進路への不安に悩み、ストレスを感じることもあるかもしれません。本校には、同じように高い目標を持ち、その実現に向けて努力しようとする仲間がすぐそばにいます。お互いに励まし合い、支え合うことで、より高いステージへと自分を押し上げてくれます。



垣根のない集団・部活動との両立

本校はフラットなクラス編制を採用しています。多様な生徒がいる集団で、互いに認め合い、刺激を受けることが自己の向上につながります。

また、多くの生徒たちは、部活動を通して心身を鍛え、感性を磨いており、同じ思いをもった仲間との挑戦が、友との絆を深めています。

西高 ~N-Stage~



校長 高見澤 圭一

3月1日、甲府西高をステージに、校歌にある「秀づべき資性(さが)のさまざま」そのままに、学業に部活動、諸活動にと一人ひとりが各自の可能性に挑戦を続けてきた生徒たちが卒業していきました。在学時の活躍の様子は、これまでの「N-Stage」で紹介してきたとおりですが、今回はその3年間の成果を大学合格状況として紹介します。それぞれが、弛まぬ努力を重ねながら可能性に挑戦してきた成果であると大いに評価するとともに、卒業生の今後のますますの活躍をお祈りします。

さて、本校では、4月8日の始業式、9日の入学式から新たなStageが始まりました。西高を舞台に生徒一人ひとりが、高い理想のもとでお互いに刺激し合いながら、さらなる高みを目指して活躍してくれることを期待しています。

今年度も、生徒の活躍の舞台となる学校や、そこで繰り上げられる活動の様子について、年間4回に分け「N-Stage」で紹介していきます。本校が時代や社会の変化をどのように捉えそれに対応しているか、そこで学ぶ生徒がどのように輝き成長しているかをお伝えしていきますのでご期待ください。

国際交流事業

マレーシア・クアラルンプールへ短期留学に行きました！

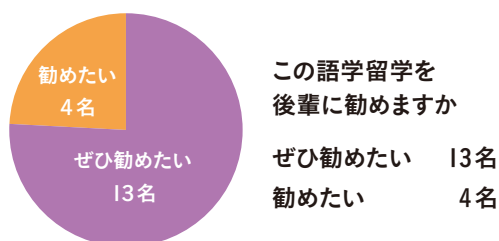
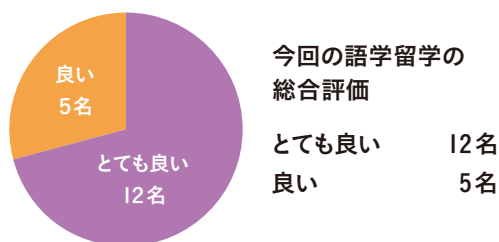
3月9日から23日までの15日間の日程でマレーシアのクアラルンプールで短期留学を実施しました。17名の生徒が参加し、語学研修を中心に異文化を体験する貴重な機会になりました。



短期留学の目的

- 生きた英語を用いて生活することで英語力を高める
- 授業や他国から来た生徒との交流を通して、国際感覚を養う
- 現地学生との交流を通して日本文化も伝えながら異文化交流を深める

生徒からのアンケート結果(17名中)



マレーシアは日本とは違い、多民族国家で宗教や言語、食事などから様々な文化を学び、視野が広がりました。特に宗教と言語の文化の違いが印象に残っています。実際に街中でモスクや礼拝室を見かけたこと、礼拝の時間にかかる音楽を聴いたことで今までより身近に宗教を感じながら生活を送りました。留学中の現地の人とのコミュニケーションはすべて英語でした。私が一番驚いたのは、すべての人が英語を話せることは当たり前で、ほとんどの人が2か国語以上の言語を話していたことです。この経験を生かして、多面から考えて行動していきたいです。

羽田 結稀(城南中出身)

- ストレスに感じることも、大変に思うことも、貴重で大切な時間を過ごせたことがそれを何倍も上回った。
- この経験はこれからの生活にも生きてくるだろうと確信しているし、私が感じたこと学んだことすべてがほかの誰にも負けない自分の糧になったと思う。
- 海外に行くことも、そこで英語を学ぶことも、親から離れて自分の事は自分でやることも、すべてが参加しなければ味わえなかったことで特別感を感じられた。
- 絶対に日本にいないだけではわからないものを見て聞いて自分の体で感じるができる。2週間という短くない期間があるから、たくさんのものを感じられる人生の中でも大事な時間になると思う。
- 英語力の向上だけでなく、異文化に触れることで考え方が変わったり自分に自信をもてるようになったりしたし、英語学習への意欲が高まったと感じた。
- 限られた高校生という時間を新しいことに挑戦するために使うのか、それとも変わらない安定の生活に使うのかは自分の判断ではあるが、挑戦に使った方が何倍も創造的で新鮮な時間にする事ができると思う。実際にこの研修に参加してみて、毎日違った気持ちになれたし、毎日新しい出来事や人、考え方と出会えたことが本当に夢のようで楽しかった。楽しさだけでなく、自分というものを成長させる刺激があり、学びがあるというのはこういった海外研修ならではのものだと思うので、つかめるチャンスなら逃す理由の方がいないと思う。

探究活動

上野ミュージアムツアーを行いました！

3月の春休み中に「ホンモノに触れる」をコンセプトに実施しました。生徒・教員約100名が東京・上野公園の博物館や美術館を巡り、たくさんのホンモノに触れることができました。

部活動

音楽部が定期演奏会を開催しました！

吹奏楽部が能登半島地震・台湾地震チャリティーライブを開催しました！

nstage
Kofu Nishi High School

山梨県立甲府西高等学校
〒400-0064 山梨県甲府市下飯田4丁目1-1
TEL:055-228-5161 FAX:055-228-5164
URL <http://www.nishi.kai.ed.jp/>

発行日/2024.5 編集/広報委員会



*stage /sterdz/

[[「立っている場所」が原義] — 図(Ⓢ) ~s/-iz / 図

1 舞台、ステージ(◆世界の象徴)

2 [[活動の]舞台、場所]for, of

3 [[発進・発着などの]段階、時期

用例) 1 N-stage 西高生の時代(時期)

2 N-stage 西高生の活動舞台

vol.77

2024.6 甲府西高情報誌

西高のステージへ！

山梨県立甲府西高等学校
Kofu Nishi High School
nstage

私たちが輝くステージが
ここから始まる

卒業生から未来の西高生へ



Ichiro Hanada

半田 一路さん
(石中出身)

東京工業大学 工学院

西高では多くの生徒が、勉強も、部活などの課外活動も両立してがんばり、さらに学園祭も自主的に取り組み楽しんでいます。先生方も、質問などに丁寧に応じてくれて、最高のサポートが受けられます。みなさんもこのような素晴らしい環境で、高校生活を楽しんでください!



Taichi Kasamara

金丸 泰知さん
(鶴形中出身)

名古屋大学
工学部電気電子情報学科

西高の三年間で部活の仲間や高校での友達にたくさんの刺激を受けて、心身ともに大きな成長ができた実感しています。部活動、勉強ともに仲間と努力できた経験は西高以外ではまた違ったものになっていたと思います。楽しく忘れられない三年間を経験させてくれた仲間や先生方に感謝しています。



Ensa Ueda

谷古宇 愛麗さん
(蒲川中出身)

国際基督教大学 教養学部
アーツ・サイエンス学科

西高にしか無いものは何か。「挑戦する原動力をくれる機会が万とあること」だと私は思います。熱心な先生方に向上心溢れる仲間、そして沢山の生の声に出会える環境が詰まっているからです。私はIBDP・弁論大会・宝塚受験に挑戦し、西高に来る運命だったのだと確信しています。最初の一步が難しくても踏み出すことで大きく成長できるはずです。テンションを常に上げて何事にも興味を持って挑戦し続けて下さい!

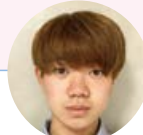


Kosei Fukuyama

吹山 航生さん
(山梨大学教育学部附属中学校出身)

慶應義塾大学
法学部政治学科

西高の校訓である「自己を知り自己を深める」のもとの学びは学校生活をより豊かなものにするだけでなく、将来なりたい自分を形づくる礎になったと実感しています。また、その目標や夢にむけての先生方によるサポートや素晴らしい仲間による刺激は西高でしか味わえないものであると確信しています。



Hayato Nitta

新田 颯斗さん
(甲府西中出身)

横浜国立大学 理工学部
数物・電子情報系学科 情報工学EP

高校生活は中学生の時より自由になります。西高は、その中でも特に自由です。何も自分から行動しなかったらあつという間に3年間が終わります。何か行動してもあつという間に終わってしまいます。人生で1度きりの高校生活、精一杯楽しんでください。最高の西高ライフをおくってください!!



Taro Egawa

颯川 太郎さん
(山梨南中出身)

東北大学
理学部 数学科

ソフトテニス部、書道部、鳳凰祭プロ長、勉強など西高生活の全てが充実し、楽しかった。前に進む生徒と支えてくれる先生がONEチームとなり、頑張れるパワーが増した。西高の3年間はかけがえない時間であり、達成感でいっぱい。私は「チーム西高」の一員でいられたことを誇りに思う。



Hina Amano

天野 穂香さん
(甲府西中出身)

京都教育大学
教育学部 音楽領域専攻

私は運動部と文化部に所属しましたがどちらも部員一人ひとりが技術を磨き、仲間と和気藹々としている姿が印象的でした。また勉強や部活だけでなく自分の好きなことにも打ち込む西高の仲間や先生方の雰囲気大好きです。そんな素晴らしい仲間や先生方との西高生活を精一杯楽しんでください!



Haruichi Watanabe

渡邊 裕充さん
(田富中出身)

大阪大学
工学部・応用理工学科

私は西高に入り、多くの仲間刺激を受けながら学習に取り組むことができました。また、先生方も丁寧に指導してくださったり、的確なアドバイスを与えてくださったりました。そしてとても充実した高校生活を送ることができました。皆さんも西高では有意義な高校生活を送れると思います。



Yuna Arizono

有泉 侑良さん
(八田中出身)

山梨県立大学
人間福祉学部 人間形成学科

授業や掃除の時間など、日常のふとした瞬間に優しくやユーモアのある会話にあふれた3年間はとても充実し、感謝の気持ちでいっぱいです。同じ高校生でありながら尊敬できる仲間と過ごす時間は大きな財産になると思います。高校生でいられる今を大切に素敵な学校生活を送ってください。



Takumi Kudo

幸田 拓己さん
(玉穂中出身)

東京工業大学
物質理工学院

西高には勉強や部活動、学校行事などに全力で取り組む仲間がいます。そしてそのサポートしてくれる先生方もいます。そういった環境で3年間心身ともに成長することができました。様々なことに挑戦して楽しい高校生活を送ってください。応援しています。



Rina Kobayashi

小林 璃瑠さん
(梨大付属中出身)

東京外国語大学 国際社会学部
北西ヨーロッパ北アメリカ

西高でのたくさんの貴重な経験や向上心のある友達から刺激を受けることで大学受験に向けて努力できたと思います。また、行事等も活発で青春と学業を両立することができました。様々なことに挑戦して楽しい高校生活を送ってください。応援しています。



Ryoma Takeda

手塚 亮真さん
(堀山中出身)

東北大学 工学部
電気情報理工学科

甲府西高校には物事に主体的に取り組む生徒が多いです。そのため、部活動や受験勉強、学校行事の全てにおいて自分と同じ目標をもって頑張っている人が必ずいます。ぜひそういった繋がりを大切にしてほしいです。3年間楽しんでください!



Tetsuya Takeda

武田 輝幸さん
(双葉中出身)

The University of Chicago
(シカゴ大学)

チャンスとは「流れる」ものだと思います。「うーん、どうしよう」と思っている間に、チャンスを逃してしまいます。確かに西高では色々なチャンスで溢れていますが、必ずしも手の届くところにあるとは限りません。「アンテナ張って、掴みに行く」ことを忘れないでください!



Yuta Yamada

山田 悠太さん
(甲府北西中出身)

東京都立大学
都市環境学部 観光光学科

高校生活は一瞬です。かげがえない時間を西高で過ごせてよかったと心から思います。西高は自身の個性を出せる環境だと思います。自分と他人を大切にすることを忘れずに、最高の青春を送ってください。



Rei Naito

内藤 玲衣さん
(甲府北東中出身)

山梨大学
教育学部言語教育コース

私は、西高で最高の仲間たちに出会い、勉強、部活、学校行事と、高校生にしかできない青春の全てをみんなと一緒に過ごしました。西高は間違いなく果下一の高校です。ここでの多くの出会いを大切に、限りある高校生活を全力で楽しんでください!



Anami Muramatsu

村松 杏美さん
(玉穂中出身)

東京芸術大学
音楽学部・楽理科

西高は志の高い生徒が多く、勉強や部活、趣味など様々なことに挑戦しやすい雰囲気です。そのような環境で、私は音楽により興味を持つようになり、進学先を決めました。受験期にはたくさんの先生方に応援していただき、感謝しています。ぜひ西高で楽しい学校生活を送ってください!



Chikara Okawa

大川 千尋さん
(重崎西中出身)

一橋大学
経済学部経済学科

西高の良いところは自由度が高いところです。不必要な規制が少なく、生徒が自主的に動く西高での生活で身につける力は、必ず受験勉強にも役立ちます。僕は西高のサポートのおかげで合格することができました。ぜひ西高に来てください!



Yuki Amano

雨宮 佑貴さん
(浅川中出身)

明治大学 総合数理学部
先端メディアサイエンス学科

私は3年間野球部に所属して活動していました。勉強と部活の両立はとても大変でしたが、最後までやりきることが出来ました。やりきることが出来たのは、西高にいる仲間や先生方、家族のサポートがあったからだと思います。高校生活はあつという間で、自分の恵まれた環境に感謝を忘れず、今しか出来ないことを全力で取り組み思存分楽しんでください。



Sakura Mochizuki

望月 咲良さん
(市川中出身)

広島大学 経済学部
経済学科昼間コース

クラスや部活で仲良くなった友達と切磋琢磨しながら、充実した高校生活を送ることが出来ました。3年次では、仲間と励まし合いながら辛い受験勉強を最後まで一緒に頑張ることが出来たと思います。西高に来てから、学業に関わらず、それぞれに個性を有する友達から得られる学びもたくさんありました。



Kyohei Ito

石 光遥さん
(数島中出身)

東京工業大学
理学院

西高の良いところは生徒の意思が尊重されるところです。先生方は西高の部活、勉強ともに頑張るという目標がある中で私の勉強に専念したいという思いを尊重してくださいました。皆さんも自分のやりたいことができる西高で充実した日々を送ってください。

令和5年度 合格者数実績

合格者数 (述べ合格人数)	主な合格校
国立大学 84名	【国内】 国公立大学 北海道大学(1) 東北大学(4) 東京外国語大学(1) 東京工業大学(3) 一橋大学(1) 横浜国立大学(3) 名古屋大学(1) 大阪大学(2)
公立大学 42名	【海外】 The University of Chicago(1) University of California,Davis(1) University of California,Irvine(1) University of California,San Diego(1) University of Washinton(1)
私立大学 363名	山梨大学(31) 山梨県立大学(10) 都留文科大学(10) 他多数
海外大学 5名	私立大学 慶応大学(6) 早稲田大学(9) 他多数
短期大学 8名	
専修学校 6名	

国内・海外に
西高生は羽ばたいています

【海外】
The University of Chicago(1)
University of California,Davis(1)
University of California,Irvine(1)
University of California,San Diego(1)
University of Washinton(1)

【国内】
国公立大学
北海道大学(1) 東北大学(4)
東京外国語大学(1) 東京工業大学(3)
一橋大学(1) 横浜国立大学(3)
名古屋大学(1) 大阪大学(2)

山梨大学(31) 山梨県立大学(10)
都留文科大学(10) 他多数

私立大学
慶応大学(6) 早稲田大学(9) 他多数

Information

西高に興味がある方は
ぜひ来てください!

鳳凰祭 一般公開

6/29 Sat

オープンスクール

8/31 Sat

詳細が見たい方はコチラへ

鳳凰学 ～総合的な探究の時間～

総合的な探究の時間「鳳凰学」の成果を様々な大会で発表してきました。
西高では、1年次生は「山梨に生きる」というテーマで山梨について課題研究を行っています。2年次生は各自の興味関心に基づいたテーマを設けて課題研究に取り組み、3年次生は課題論文として発表します。

2024.3 地域課題探究コンペティション「探コン」
厳しい選考の中、西高から5名の生徒が決勝に進出し、3名の生徒が入賞しました。

「山梨県における障がい者雇用」 優秀賞 2年次 下坂 葉世(甲府西中出身)

3月に行われた「地域課題探究コンペティション」に参加し、鳳凰学での探究活動によって得られた研究結果をもとにプレゼンを行いました。障害を抱える兄の就職活動を間近で見て、どんな人でも社会参画が可能な地域づくりが必要だと思い、その中でも障がい者に焦点を当てた「山梨県における障がい者雇用」というテーマを設定しました。文献調査の過程で障がい者雇用がまだまだ推進されていないこと、また、その原因は企業側、障がい者側ともに適切な情報収集が行えていないことにあるということが分かり、新たな制度や企業側の積極的な取り組みが必要になるということが明らかになりました。今回の結果を受け、審査員の方々のアドバイスを参考にし、今年度、来年度の鳳凰学では企業の利益と障がい者の雇用の両立という観点からより実現性の高い雇用形態を研究していきたいと思います。

2024.2 第9回高校生国際シンポジウム スライド発表部門
鹿児島県 宝山ホールにて実施された第9回国際シンポジウムに本校の生徒4名が参加しました。
全国からの応募総数176件の中から49件に選抜された書類選考を突破し、その分野をリードする方々にプレゼンテーションを行いました。

2月21・22日に鹿児島県で開催された第九回高校生国際シンポジウムに出場させて頂きました。私たちは富士川の水質について報道している記事をもとに、マスメディアの不確かさを調査しました。物事の多角的な見方や分かりやすい説明の仕方など多くのことを学びました。また、興味のある分野に熱意をもって取り組む志の高い高校生と交流をすることで、これからの人生の指標になりました。山梨大学の風聞ふたば名誉教授や、(株)山梨県環境科学検査センターを始めとする、この研究にご協力を頂いた全ての方々、本当にありがとうございました!!
3年次 坂本 有彩(榊形中出身) 岡田 真歩(北西中出身) 清水 心優(甲府西中出身) 神宮寺 那奈(北西中出身)

●2年次 仙洞田 陽莉(南西中出身)
「文の種類、聴覚、視覚から見た、人の印象に残るキャッチコピー～山梨のイベントの集客増加のために～」
Good プレゼン賞

●2年次 大堀 友愛(数島中出身)
「信玄餅のマイナーチェンジスイーツ制作について」
地域愛賞



国際バカロレア (IB) の教育

グローバル社会を見据え、新たな教育手法に挑戦し、教育を変える

グローバル化や技術革新などが進み、社会が大きく変化しています。こうした先行き不透明な時代に立ち向かい、よりよい社会の実現に参画していくためには、物事を自分なりに考え、新たな視点を見出し、深く追及していく力を身に付けることが求められます。
本校では、国際バカロレアの、高校生を対象とした教育プログラム「ディプロマプログラム (Diploma Programme)」を導入しており、今年度は、4期生の授業を開始しました。本校の単位制というメリットを生かしつつ、世界標準の学習機会を提供しています。

国際バカロレアが求める10の学習者像 IBでは、その教育理念を実現するために、具体的な10の学習者像を示しています。

- ・知識のある人
- ・信念をもつ人
- ・心を開く人
- ・思いやりのある人
- ・考える人
- ・振り返りができる人
- ・探究する人
- ・挑戦する人
- ・バランスのとれた人
- ・コミュニケーションができる人

【国際バカロレア (IB) の教育】
IBの科目の特徴は、これまで学んできた科目と比べて、知識を暗記するよりも、どのようにして知識を得るのかということに重点が置かれていることだと思います。日常の授業では、その特徴が明確に表れていて、生徒間の話し合いの中で思いがけない発見をすることが当たり前で、ものの見方がガラッと変わるような体験も少なくありません。楽な道ではないですが、何物にも代えられない貴重な体験ができること間違いなしで、2年間の学びを楽しんでいきたいと思います。

【DPとは?】
ディプロマプログラム (DP) では、所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められている大学受験資格の国際バカロレア資格 (IB資格) が取得可能です。プログラムは、探究を基盤とした、高度でバランスのとれた内容になっています。学習内容の一部には大学で扱われる分野も含まれ、大学での学びへの接続が期待されます。

【多様な入試への対応】
西高のDPでは、「英語」と「美術」の授業や試験は英語で行い、他科目は日本語で行います。そのため、進学先としては、海外大学に限らず、日本の大学も考えることができます。国公私立大学の「IB資格利用の入試方式 (大学により呼び名が異なります)」 「総合型選抜」などは、DPで培った思考力・判断力・表現力が特に発揮できる入試方法です。

